

- 29日の欧州市場では、政治情勢の先行き懸念からイタリアやスペインといった欧州周縁国の株式市場が2%を超える急落。またダウ工業株30種平均（NYダウ）は、およそ1ヵ月ぶりの下落幅を記録。
- 英仏の株価水準は今のところ2月の世界的な株価急落以前の位置にあるほか、米中小型株の下落は軽微なものにとどまっており、先行きへの過度の心配は必要ないと思われる。

## 29日の欧州株、NYダウは急落

29日の欧州市場では、政治情勢の先行き懸念からイタリアやスペインといった欧州周縁国の株式市場が2%を超える急落となりました。政治的混乱は両国の欧州連合（EU）離脱を招くのではないかと懸念されており、通貨ユーロも下落しています。これに加え、米金利が急低下したことから米株式市場では、金融株主導でNYダウが前週末比391ドル安と、4月24日以来、およそ1ヵ月ぶりの下落幅を記録しました。

## ユーロ安は欧州株にとってマイナスではない

今後も欧州動向には注視が必要ですが、通貨下落は株式にとってマイナス面ばかりとは限りません。

5月22日に英国のFTSE100指数は過去最高値を更新したほか、フランスCAC40指数は2007年12月以来の水準を回復しました。フランスでは、海外展開を行う装飾品・アパレルなどのブランドのほか、機械・鉄鋼メーカーなどがユーロ安を背景に大幅に上昇しました。英国では世界的な医薬品メーカーや食品・飲料企業がポンド安を背景に上昇したほか、原油など商品価格上昇もあり石油メジャーの一角や鉱業会社が買われました。29日は両指数ともに1%を超える下落となりましたが、株価水準としては今のところ2月の世界的な株価急落以前の位置にあります。

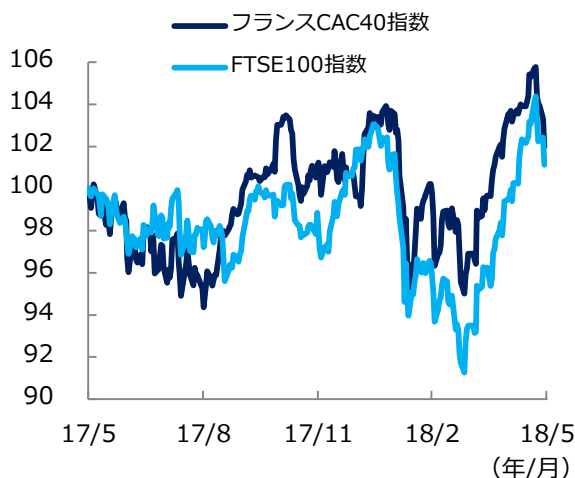
## 米中小型株の下落は軽微

一方、米国主要株価指数のうち中小型株で構成されるラッセル2000指数は、29日の下落率が0.2%と軽微なものにとどまりました。中小型株は米国内を中心に事業を展開している企業の比率が大型株よりも高く、米ドル高の局面において大型株よりも良好なパフォーマンスにつながっていると考えられ、21日に同指数は過去最高値を更新しています。

こうしたことを考慮すると、欧州株が急落するなか、先行きへの過度の心配は必要ないと思われず。

※当社関連レポートは、「イタリアで再選挙の可能性が高まる」を参照  
[http://www.assetmanagementone.co.jp/pdf/report/3059/180529\\_researchgr\\_Italy.pdf](http://www.assetmanagementone.co.jp/pdf/report/3059/180529_researchgr_Italy.pdf)

## 英仏 株価指数の推移



※期間：2017年5月29日～2018年5月29日（日次）  
 2017年5月29日＝100として指数化、英国の株価指数はFTSE100指数

## 米 株価指数と米ドル指数\*の推移



※期間：2017年5月29日～2018年5月29日（日次）  
 株価指数は2017年5月29日＝100として指数化  
 \*インターコンチネンタル取引所（ICE）が算出する、主要6カ国・地域の通貨に対する米ドル指数

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。



アセットマネジメントOne

商号等：アセットマネジメントOne株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号  
 加入協会：一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会

# 投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

## 【投資信託に係るリスクと費用】

### ● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

### ● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

#### ■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

#### ■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.6824%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

#### ■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

## 【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
  1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
  2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
  3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

## 【指数の著作権等】

- フランスCAC40指数はユーロネクスト・パリが算出している指数で、著作権等の知的財産その他一切の権利はユーロネクストに帰属します。
- FTSE100指数の著作権はFTSE International Limited（以下、「FTSE」といいます。）が所有します。FTSE、London Stock Exchange PLC（以下、「Exchange」といいます。）またはThe Financial Times Limited（以下、「FT」といいます。）のいずれも、当該指数を用いることによって得られる結果に関して、または特定の時間、日付またはその他の方法で公表される当該指数の数値に関して、明示的または黙示的に担保するものではありません。指数はFTSEによって編集、計算されます。FTSE、ExchangeまたはFTのいずれも、指数のいかなる誤りについて何人に対しても（過失あるいはその他の）責任を負わず、当該いかなる誤りについて何人に対しても通知する義務を負いません。
- Russell 2000インデックスはラッセル・インベストメント・グループが開発した指数であり、著作権等の知的財産その他一切の権利はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。ラッセル・インベストメント・グループは、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。
- S&P500種指数およびダウ・ジョーンズ工業株価平均は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングスLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、S&P500種指数およびダウ・ジョーンズ工業株価平均のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。